

令和5年度 学生と教員の共同プロジェクト 募集要項

1. 趣旨

学生と教員が共同して行う学内外でのイベント、出展及び国際コンテストへの応募並びにボランティア活動、地域貢献活動など、ものづくり実践や地域活動に関するプロジェクトを支援し、教育・研究に資することを目的とする。

2. 事業内容

本事業に採択されたプロジェクトに対し、実施計画等の申請内容を踏まえ、プロジェクトの実施のための経費を支援するとともに、当該プロジェクトに係る活動を大学として公認し、大学ホームページ等での紹介を通じて広報支援する。

3. 支援総額

400万円（この範囲内で、採択プロジェクトごとに支援額を決定する。ただし、学内補正予算が措置された場合は、増額する可能性がある。）

4. 対象となる事業

上記1の趣旨に沿った事業であり、関係法令及び学内規定を遵守のうえ安全に実施できる事業とする。

5. 事業実施期間

事業採択日から令和6年3月29日まで

6. 応募資格

以下の条件すべてを満たすこととする。

- ① 各研究室等で行われる通常の教育研究活動でないこと。
- ② 申請プロジェクトに対して、本学から別途学内予算が措置されていないこと。（本事業の採択により交付される予算及び学外資金によりプロジェクトを実施すること。）
- ③ 本学の学生と教員により組織されたグループによる応募であること。（学生のみ又は教員のみグループは対象外とする。）
- ④ 事業参加学生は、全て学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険に加入していること。

7. 応募方法

以下の要領により、電子媒体により提出すること。

① 提出書類

- ・学生と教員の共同プロジェクト事業実施計画書（別紙様式1）
- ・学生と教員の共同プロジェクト事業メンバー一覧表（別紙様式2）
- ・参加する学内外イベント等の参加募集要項及び開催概要等の書類
- ・参加する学内外イベント等の主催団体の組織及び活動内容等を明らかにする書類

② 申請受付期間

令和5年5月1日から令和5年5月25日 午前12時まで

③ 提出先及び問い合わせ窓口

学生支援・社会連携課 学生生活係 荒川
TEL 075-724-7144
E-mail stu_seikatut@jim.kit.ac.jp

8. 審査及び評価

学生支援センターにおいて、次の観点により、書面による審査及び必要に応じヒアリングを行う。審査結果を踏まえ、学長が事業の採否を決定し、申請代表者に通知する。

- ① 学生及び教員が共同して行う事業であること。
- ② 学生が主体的に学修可能な事業であること。
- ③ 事業計画の実効性が確保されていること。
- ④ 実績があり、かつ、十分な準備が整っていること。
- ⑤ 次に掲げる要件のいずれかを満たすこと。

ア 本学の理念、中期目標・中期計画を推進するもの。

イ 新たな教育プログラムへの展開の可能性が高いもの。

ウ 本学の理念の実現のため学長が特に必要と認めるもの。

9. その他

- ① 事業申請額は、250万円を上限とすること。
- ② 採択された場合は、教員代表者に予算を配分する。本学関係規則に従って、適正に執行すること。
- ③ 採択されたプロジェクトについては、大学ホームページを通じて公表する。また、プロジェクトグループ及びメンバーに係わる情報を、本学が発行する冊子やホームページに掲載する等広報に使用する場合がある。
- ④ 事業終了後、速やかに学生と教員の共同プロジェクト事業報告書（別紙様式3）を提出すること。
- ⑤ 本事業は、採択したプロジェクトに対して予算面及び広報面の支援を行うものであり、活動場所の確保や学内設備等の使用を保証するものではない。
- ⑥ 過去3年間の採択プロジェクトは下表のとおり。

年度	採択プロジェクト名
令和4年度	自主研究をして学外のコンペで発表するプロジェクト2022
	キャンパスからの脱炭素プロジェクト“KIT環境サークル”
	鳥人間プロジェクト“きっと、Flyers”
	ROBOCON 挑戦プロジェクト
	科学・ものづくり教育普及プロジェクト“ぼっけ”
	学生フォーミュラ参戦プロジェクト“Grandelfino”
令和3年度	サイエンス・インカレ チャレンジプロジェクト2021
	鳥人間プロジェクト“きっと、Flyers”
	ROBOCON 挑戦プロジェクト
	科学・ものづくり教育普及プロジェクト“ぼっけ”
	学生フォーミュラ参戦プロジェクト“Grandelfino”
令和2年度	サイエンス・インカレ チャレンジプロジェクト2020
	AIプロダクト研究開発プロジェクト“零来計画”
	鳥人間プロジェクト“きっと、Flyers”
	ROBOCON 挑戦プロジェクト
	テクノ愛2020等出展プロジェクト
	科学・ものづくり教育普及プロジェクト“ぼっけ”
	学生フォーミュラ参戦プロジェクト“Grandelfino”